

大阪府立大学大学院 看護学研究科

平成29年度 博士論文・修士論文・課題研究発表会プログラム

2018年3月6日(火) 第1日目 於:羽曳野キャンパス L204教室

9:00~ 受付開始

9:30~ 開会の辞 上野 昌江 看護学研究科長

※ 修士・・・発表12分・質疑応答5分(1人17分)

【発表者が発表後の休憩時に交見室(L201教室)にて待機しておりますので、ご質問やご意見などがある場合、どうぞご利用下さい】

第1群 療養支援看護学領域

9:40~10:48

座長:蒲谷 苑子(老年看護学)・黒木 愛弓(小児看護学)

- | | | | |
|-----|--|---------|-------|
| M-1 | インスリン治療中の2型糖尿病患者のがん薬物療法時の自己管理行動 | 慢性看護学分野 | 鶴山 美樹 |
| M-2 | 血液透析患者の運動習慣と関連要因 | 慢性看護学分野 | 西川 沙織 |
| M-3 | 慢性閉塞性肺疾患患者の病みの軌跡の予想 | 慢性看護学分野 | 平田 聡子 |
| M-4 | 皮下埋め込み型中心静脈ポートを使用して在宅におけるがん化学療法を受けている患者の感染予防行動および困難とその対処 | 感染看護学分野 | 西田 和輝 |

休憩

第2群 療養支援看護学領域/生活支援看護学領域

11:00~12:08

座長:鶴山 美樹(慢性看護学)・長野 弥生(看護教育学)

- | | | | |
|-----|---|---------|--------|
| M-5 | 告知をめぐる倫理的問題に対するがん看護専門看護師の倫理調整 | がん看護学分野 | 小林 久希 |
| M-6 | 急性期病院の退院支援業務における退院調整看護師と医療ソーシャルワーカーの協働の実際と課題 | 在宅看護学分野 | 中島 寛子 |
| M-7 | 急性期病院における退院調整看護師による終末期がん患者への療養先の選択に関する支援 | 在宅看護学分野 | 新阜 尚美 |
| M-8 | 二次救急と三次救急医療機関における精神障害を有する自殺未遂患者に対する回復期の看護実践上の困難 | 精神看護学分野 | 柱谷 久美子 |

休憩

第3群 生活支援看護学領域

13:00~14:08

座長:平田 聡子(慢性看護学)・盛光 涼子(小児看護学)

- | | | | |
|------|--|---------|-------|
| M-9 | 乳幼児期の子どもを育てる母親の家庭内における事故予防行動の実態と認識との関連 | 地域看護学分野 | 眞壁 美香 |
| M-10 | 乳幼児期の子どもをもつ在日外国人母親に対する保健師の支援の実態 | 地域看護学分野 | 吉田 有沙 |
| M-11 | A県における中学校教員のがん教育の認識と実践 | 地域看護学分野 | 江島 史子 |
| M-12 | 母子保健活動における保健所保健師の低出生体重児とその親への支援 | 地域看護学分野 | 村田 浩子 |

休憩

第4群 生活支援看護学領域

14:20~15:11

座長:小林 久希(がん看護学)・中島 寛子(在宅看護学)

- | | | | |
|------|--------------------------------------|---------|-------|
| M-13 | 急性期治療下において低活動型せん妄を呈する高齢患者への看護実践 | 老年看護学分野 | 北井 園子 |
| M-14 | 熟練看護師が急性期病院における認知症高齢者ケアの実践知を獲得するプロセス | 老年看護学分野 | 蒲谷 苑子 |
| M-15 | 特別養護老人ホームに転職した看護師のリアリティショックの様相 | 老年看護学分野 | 澄川 幸恵 |

15:11~ 1日目終了の挨拶

2018年3月7日(水) 第2日目 於:羽曳野キャンパス L204教室

10:30～ 受付開始

※ 修士・・・発表12分・質疑応答 5分(1人17分)

※ 博士・・・発表20分・質疑応答10分(1人30分)

【発表者が発表後の休憩時に交見室(L201教室)にて待機しておりますので、ご質問やご意見などがある場合、どうぞご利用下さい】

第5群 家族支援看護学領域／人・環境支援看護学領域

11:00～11:51

座長:北井 園子(老年看護学)・新阜 尚美(在宅看護学)

M-16	思春期にアトピー性皮膚炎をもつ子どもが実践しているセルフケアとその影響要因	小児看護学分野	盛光 涼子
M-17	がんの母親をもつ幼児に小児看護専門看護師が必要と考えるケア	小児看護学分野	黒木 愛弓
M-18	看護実践における新人看護師のモデリングの様相	看護教育学分野	長野 弥生

昼休憩

第6群 生活支援看護学領域／療養支援看護学領域

13:10～14:40

座長:大江 理英(急性療養看護学)・林田 裕美(がん療養看護学)・卯川 久美(看護管理・教育学)

D-1	新人看護師の組織社会化におけるプロアクティブ行動が職場適応に及ぼす影響	看護管理・教育学	卯川 久美
D-2	救命救急センターに勤務する看護師の自律性尺度の開発	急性療養看護学	大江 理英
D-3	ホルモン療法を受ける閉経前乳がん患者の自己コントロールを支援する看護プログラムの開発と評価	がん療養看護学	林田 裕美

14:40～ 閉会の辞 旗持 知恵子 看護学副研究科長